

アマモの未来のための取り組み



「浜名湖ワンダーレイク・プロジェクト」では、浜名湖に起きている異変を知り、生き物たちが暮らしやすい環境を取り戻すための活動を行っています。浜名湖の近くで学んでいる小学生、中学生のみなさんに力を貸してもらい、本来の生き生きとした浜名湖を取り戻し、未来へとつないでいくことを目的に、アマモを育てて、増やしていく「アマモ育成教室」を開いています。また「アマモ苗の栽培水槽」を設置して、栽培実験を開始しました。学術的な「仮説」に基づいた、全国で初めてとなる挑戦が始まっています！

アマモの未来のためにこんな教室・実験を実施しています！

課題を学ぶ

浜松市や湖西市の小・中学校で出張出前学習講座を無料で実施



苗を育てる

浜名湖体験学習施設ウォット(浜松市)での苗づくり教室



苗を植える

浜名湖体験学習施設ウォット(浜松市)での苗の植え付け体験



苗の栽培実験

ウォット中庭に新たに設置したアマモ栽培実験水槽にアマモの苗を植え、浜名湖の生き物も入れた



アマモ栽培水槽を活用した、全国でも珍しい挑戦が始まっています！

仮説①

アマモの苗を浜名湖のいろんな場所に植え付ける活動にトライしたが、なかなか増えて行かない理由として、小さなコロー内での近親交配種が増えてしまい、発芽率の低い「弱いアマモ」ばかりになっている。

仮説②

今後浜名湖全域にアマモ群落を広げていくためには、「強いアマモ」株が必要で、そのために、浜名湖内各所のアマモを掛け合わせた 浜名湖アマモDNA交雑種を作ることが必要なのではないか。

仮説③

「強い浜名湖アマモ」株がこの水槽で誕生したら、実際の浜名湖に苗付けして、根付かせ、強いコロニーを作る。

仮説④

「強い浜名湖アマモ」株が、苗付け場所に根付く、たくさん強い種を放出する。

仮説⑤

浜名湖内の上げ潮、下げ潮という潮流にのって、浜名湖全域に広がっていく。

現在この【仮説】にもとづく実験は、②と③の段階にあります。浜名湖体験学習施設ウォットの中庭に実験栽培水槽が設置されていて、ウォットに来館いただいた方なら、誰でも見学できるようになっています。ぜひ浜名湖体験学習施設ウォットに足を運んで、水族館で生き物たちを見学しながら、この水槽で育つアマモも、みなさんに応援してください！

夏休み自由研究の材料にオススメです！



こちらのデジタル教科書は、小中学校での総合学習でも活用されています。右側のQRコードからダウンロードして、アマモとは何か？これからどうしたら育てていけるのか？簡単に学ぶことができます。

ICHINO UMI PROJECT からのオススメは、

- ① アマモとは何かを知る。
- ② アマモを育てる活動に参加する。

の2ステップです。浜名湖でのアマモ調査活動(フィールドワーク)に参加して写真を撮ったり、活動団体の話を聞いたりして、自由研究の内容を充実させていくと、とても良い研究発表ができあがります！活動の様子が分かるホームページもご活用ください。

教科書ダウンロード



活動紹介サイト



LOVEるっ! 浜松

ICHINO UMI PROJECT